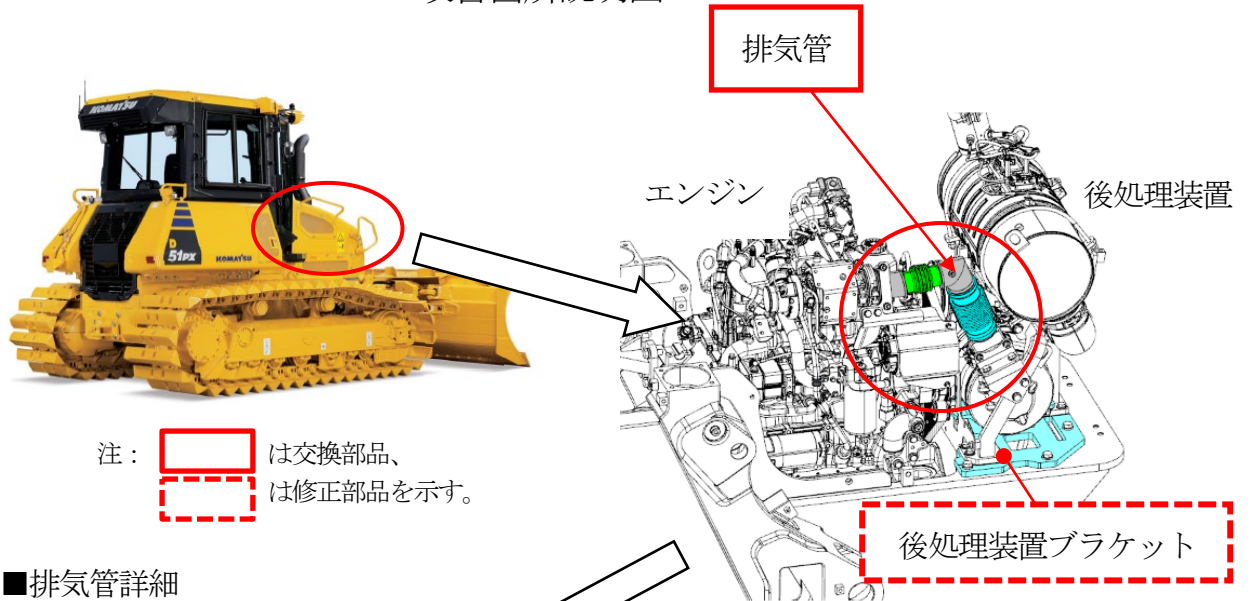


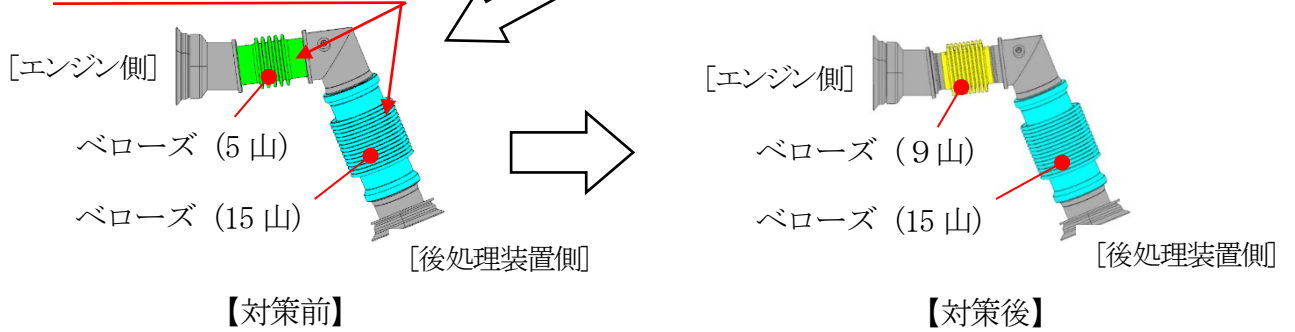
改善箇所説明図



注： は交換部品、
 は修正部品を示す。

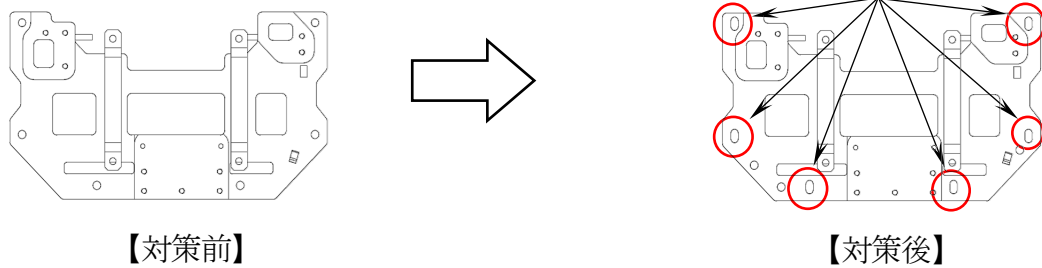
■排気管詳細

不具合（亀裂）発生部位



■後処理装置ブラケット詳細

取付穴を長穴に変更し、車体前後方向に調整組みする(6箇所)



ブルドーザの排気管において、ベローズ部の溶接が不適切なものがある。また、排気管を車体に固定する構造が不適切なため、ベローズがねじれて組み付けられたものがある。そのため車体振動によりベローズ部に亀裂が生じ、ベローズが破断して排気ガスが漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、

①排気管を対策品に交換する。

②排気管の固定位置が調整できるように後処理装置ブラケットを追加加工する。

識別：排気管ベローズの山数にて識別する。